



第2号 くすの木 ワークショップ通信 平面計画について 考えよう！

3回目となった今回のワークショップでは、3グループに分かれ、「生活環境、学習環境、ランチルーム、多目的室」などの内部の平面計画、室内部活動と地域開放の範囲をテーマとして、話し合いを行いました。

出された意見は様々で 地域また保護者の代表の方からは、自らの中学時代の実体験や、保護者としての体験などを振り返りながら、「こんな風にすればもっと良くなる」という貴重な想いを聞かせていただきました。また、ユニバーサルデザインや環境教育または、将来の変化に対応しやすいフレキシブルな空間づくりなど、未来に向けた学校づくりのアイデアをいただき、大変有意義な会となりました。
地域に愛される学校となるように、引き続き「地域連携」と「守口ならでは」を念頭に話し合いを進めていきます。

第3回ワークショップ内容

2013年5月15日 19:00~20:30
参加人数：17人程度 場所：第四中学校視聴覚室

■教育委員会 教育委員会教育次長挨拶
■第2回ワークショップのおさらい
前回の意見集約の確認。
ワークショップの状況を「くすの木ワークショップ通信」として教育委員会のホームページで広報することを連絡する。
■教育委員会から給食の形態についての概要説明
■19:20 平面計画について考える

- テーマについての説明 19:20~
「生活環境・学習環境・ランチルーム・多目的室等」、「部活・開放範囲」
- グループワーク 19:30~
3グループに分かれて行う。教職員も参加しました。
- グループワーク結果発表 20:10~
「生活環境・学習環境・ランチルーム・多目的室等」についての要望

◇Aグループ

- ・メディアセンター（MC）は放課後の学習スペースとして活用
- ・美術作品の展示・観賞スペースがあるのは魅力的
- ・ランチルームは生徒の交流の場、オシャレな空間にしてほしい

◇Bグループ

- ・ユニバーサルデザインの導入 ・太陽光発電を導入し環境教育に活用
- ・ピオトープがほしい ・ナイター設備がほしい
- ・給食利用の生徒と弁当持参の生徒と一緒に食事ができるスペースがほしい

◇Cグループ

- ・教科毎にメディアスペースがあるが、活用については検討すべき
- ・民族学級用の専用教室が必要
- ・廊下等に生徒が自由に使えるスペースを設置

「部活・開放範囲」についての要望

◇Aグループ

- ・MCの管理に地域の力を活用 ・休日の地域活動の利用に配慮したゾーニング
- ・武道場が空いている時にはスポーツやダンスに使いたい

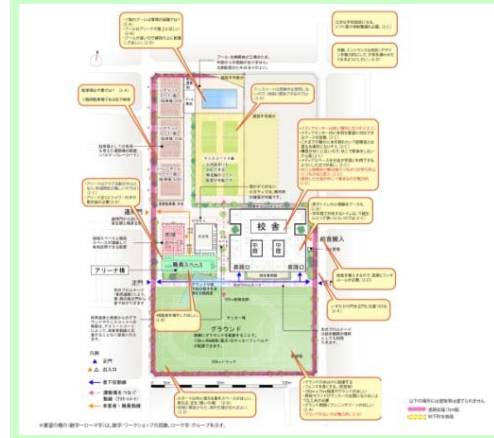
◇Bグループ

- ・PTA専用の部屋がほしい ・カウンセリング室は保護者も来室しやすい場所に設置

◇Cグループ

- ・密室となりがちな部室の代わりに、各部活共用の更衣室と倉庫を設ける
- ・地域連携やPTA、ボランティアは1部屋に集約し効率化を図る

※上記以外にも多くの意見をいただきました。今後の検討に活用させていただきます。



次回のワークショップ

■テーマ

- ・配置計画について考える
(部活・駐車駐輪場・開放等)

5月29日(水)19:00~

発行：守口市教育委員会

